

# 産業応用フォーラム

## 「高速道路交通管制における異常事象情報提供の高度化」

**概要：**交通管制システムは、道路交通の安全、円滑、快適性の確保に大きく貢献しています。なかでも、道路交通の安全の確保は最も重要です。最近、事故に直結する逆走や誤進入の未然防止や、甚大な被害をもたらす気象等による災害時の情報提供の重要性が指摘されています。そこで、「高速道路交通管制における異常事象の情報提供に関する調査専門委員会」（設置期間：2019年2月～2021年11月）を設置して、異常交通のほか異常気象等も含めた、高速道路交通管制における異常事象の早期検出、異常事象情報提供やその効果に関する調査・研究を行いました。本フォーラムでは調査専門委員会の調査結果について、報告書をもとに解説いたします。ご関係の皆様には、今後の技術開発や道路管理の一助になる内容かと思いますので、ぜひご参加ください。

**日時：**2023年2月16日（木）14:00～17:00

**会場：**電気学会 会議室

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分

TEL: 03-3221-7312

<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

### プログラム：

- 14:00 開会
- 14:00-14:10 総論 泉 隆（日本大学）
- 14:10-14:50 異常事象情報提供システムの現状 藤田友一郎（中日本高速道路）  
三橋 美洋（名古屋高速道路）  
安達 大助（電気技術開発）
- 14:50-15:10 異常事象情報提供の分類整理  
（休憩）
- 15:30-16:10 異常事象提供情報の高度化に向けて 盛岡 祐一（パナソニックコネクト）  
谷口 浩二（星和電機）
- 16:10-16:30 関連技術の調査 阿部 敦（オムロンソーシアルソリューションズ）
- 16:30-16:50 異常事象情報提供のあり方 田子 和利（名古屋電機工業）
- 16:50-17:00 質疑応答
- 17:00 閉会

司会進行：高橋 聡（名古屋電機工業）、若山 佳之（首都高速道路）

**テキスト：**電気学会技術報告 1530 号「高速道路交通管制における異常事象情報提供の高度化」をテキストとして使用します。希望者は、電気学会電子図書館(<https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>)から各自で購入してください。

価格：BOOK 版（会員 ¥2,494-、非会員 ¥3,564- 税込）、PDF 版（会員 ¥3,742-、非会員 ¥5,346- 税込）

**参加費：** 会員(正員) ¥3,000- (税込) 非会員(一般) ¥4,000- (税込)

会員(准・学生員) ¥1,500- (税込) 非会員(学生) ¥2,000- (税込)

**申込方法：**電気学会ホームページからのお申込み（締切 2 月 6 日（月））：<https://www.iee.jp/blog/forum/>

申込フォームの備考欄に、参加方法（現地参加）を入力してください。

会場定員 40 名に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えた場合には、会員を優先しますので、ご了承願います。（是非この機会に電気学会へのご入会をご検討ください。）

問合せ先：日本大学 泉 隆 e-mail: [izumi.takashi\(at\)nihon-u.ac.jp](mailto:izumi.takashi(at)nihon-u.ac.jp) ※(at)⇒@

**参加費支払い方法：**Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。

決済後は Web サイトにて領収書が発行されます。

**主催：**電気学会 産業応用部門 ITS 技術委員会（細野裕行 委員長）